

## 静岡市監査委員会議記録

会 議 令和5年度 第8回 監査委員定例協議会

開催日時 令和5年12月4日（月）午前9時10分～10時47分

出席者 監査委員 遠藤 正方、白鳥三和子、畑田 響、後藤 哲朗  
事務局長 萩原 健  
書 記 杉田 陽子  
山田 和誠、山田 裕、渡辺 篤史、蝦名 倫代  
宇佐美亜希、齋藤 升美、神山 悟  
新海 拓也、山本 和延、稲葉 典子

---

### 会議内容

1 開会宣言 杉田次長

2 例月現金出納検査等（10月分）

（1）説明者等

ア 各種会計 宇佐美係長（監査第2係）

イ 病院事業会計 山田次長補佐（監査第1係）

ウ 簡易水道事業会計 山田次長補佐（監査第1係）

エ 水道事業会計 新海係長（監査第3係）

オ 下水道事業会計 宇佐美係長（監査第2係）

（2）発言等

ア 各種会計

（遠藤代表）

歳入20款の寄附金で、前年同月比で353.1%増、累計比でいうと162.7%増であるのは、ふるさと納税が増加しているということによいか。

（事務局）

そのとおりである。10月から制度改正があったことから、9月末までの駆け込み需要があったと想定される。

イ 病院事業会計

（白鳥委員）

入院が減っているのは4月1日から入院患者の病棟を閉じているからか。

(事務局)

そのとおりである。看護師不足により1病棟を閉めている。

(遠藤代表)

12月に看護師が1人増の予定とのことだが、病棟の状況は改善されていないというとか。

(事務局)

そのとおりである。

(白鳥委員)

7対1の看護師配置は維持しているということによいか。

(事務局)

そのとおりである。

#### ウ 簡易水道事業会計

(畑田委員)

水道事業会計の場合、工事や配水に係る経費は、配水費や給水費に計上されているところ、簡易水道事業を見ると原水費や浄水費、配水費が計上されていないが、それはなぜか。

(事務局)

事業費が少ないので、全て総係費に計上している。

(畑田委員)

それは以前からなのか。

(事務局)

令和2年度に公営企業会計化したときから、そのような取扱いとしている。

(畑田委員)

金額が少ないとのことだが、そのような取扱いとすることができる金額などの基準があるのか。

(事務局)

金額による基準を持ち合わせているわけではないと思われる。

(遠藤代表)

公営企業会計に移行するときは国からの助言等を参考にしていると思われるが、その中に、簡易水道事業は水道事業のように大きな費用を掛けているわけではないので、全て総係費に計上してもよいといったような何らかの基準が示されているようであれば、また教えてほしい。

#### エ 水道事業会計

(白鳥委員)

資料1ページの借方の貸倒引当金について、固定資産分が約59万円、流動資産分が

約79万円計上されているが、貸倒損失は生じていないのか。

(事務局)

生じていない。貸倒損失は過年度に処理をしている。

オ 下水道事業会計

特になし

### 3 協議会議事

#### (1) 報告事項

ア 報第9号 内部統制の不備に関する報告（令和5年10月分）について

(ア) 説明者

新海係長

(イ) 要旨

報告事項により説明

(ウ) 発言等

特になし

#### (2) その他連絡事項

ア 令和5年度第7回定例協議会議事録の公表について・・・・・・山田次長補佐が説明

イ 12・1月の日程について・・・・・・杉田次長が説明

### 4 閉会宣言 杉田次長